

香川県

タイ

医師のいない地域でも安心してお産を

タイにおける妊産婦管理及び糖尿病のためのICT遠隔医療支援プロジェクト

香川県では「かがわ医療情報ネットワーク(K-MIXプラス)」を構築し、町の診療所が撮影したレントゲンやコンピューター断層撮影装置(CT)などの情報をインターネット経由で共有し、遠くからでも専門医が診断できるようにしている。これを応用し、周産期医療ネットワークシステムとモバイル胎児心拍数検出装置(CTG)を導入。産科医のいない地域病院で測定した胎児心拍数をチェンマイ大学の産科医が観測し、安全なお産につなげる仕組みを試験運用中だ。



心拍数モニターが使えるようになれば、お産がいっそう安全になる